

早稲田大学校友会設立125周年記念
 稲門フィラテリー設立10周年記念
都の西北

～郵便から見た早稲田大学史～

第1部 郵便にみる早稲田

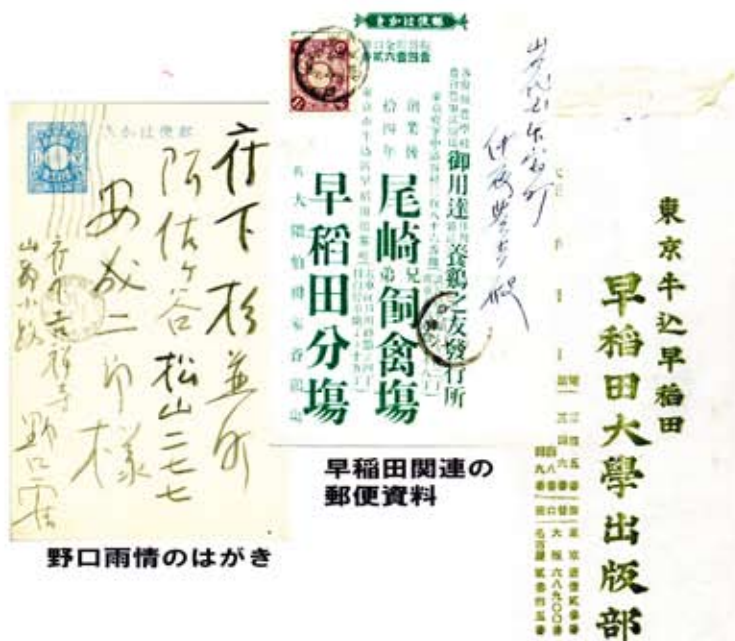
稲門フィラテリー会員である池澤克就氏が所有する、早稲田大学にゆかりのある著名人の直筆書簡、原稿、早稲田大学から送られた手紙などのコレクションを展示します。また、早稲田大学に関連した絵はがきや、明治から大正、昭和に至るまで早稲田の歴史を語るさまざまな資料も展示します。



大隈重信の書簡

第2部 早大切手研の活躍

早大切手研究会が、昭和32年から10年以上にわたって、早稲田祭にあわせて作成していた漫画絵はがき13セット(26種)を展示します。横山隆一、長谷川町子、手塚治虫、松本零士など著名漫画家が原画を作成しています。また、早大切手研究会が大学や郵政の世界で活躍した足跡の一端を紹介します。



野口雨情のはがき

第3部 稲門フィラテリーのあゆみ

早大切手研究会は昭和24年に発足しました。その切手研OBが集まって発足した稲門フィラテリーは、大隈講堂切手発行推進を実施したり、大学の記念行事で多くの役割を果たしました。その実績を紹介します。

場所



ワセダギャラリー外観



藪野健原画による大隈講堂切手